

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉会式会場等準備基本計画書(案)

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

■目次

1. 開・閉会式会場等の現況	
1-1. 長野県松本平広域公園施設概要	3～5
1-2. 長野県松本平広域公園陸上競技場施設概要	6
2. 開・閉会式会場等準備基本計画の必要性及び範囲	7
3. 開・閉会式会場の整備	
3-1. 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方	8
3-2. 会場装飾の考え方	9
3-3. ユニバーサルデザインの考え方	10
3-4. ゾーニング・動線の考え方	11
3-5. ゾーニング計画	12～13
3-6. 動線計画	14～20
3-7. 会場転換計画	21
3-8. 整備スケジュール	22
3-9. 開・閉会式会場等整備における課題・対応策	23

1-1.長野県松本平広域公園施設概要

■長野県松本平広域公園 概要

長野県松本平広域公園は信州まつもと空港を囲むように位置する長野県下最大規模の都市公園です。競技スポーツゾーン、ファミリースポーツゾーン、みどりの交流ゾーン、みどりのプロムナードゾーン、ターミナルゾーン、野と花のゾーン、花のプロムナードゾーンの計7つのゾーンから構成されます。競技スポーツゾーンの陸上競技場のほか、屋内多目的施設やまびこドームや総合球技場サンプロアルウィンなどの大規模施設があり、老若男女問わず利用することができる多機能・多目的型の公園です。

■公園の立地 所在地：長野県松本市神林5300

松本市は、本県のほぼ中央に位置し、人口約24万人を有する県内第2の都市です。

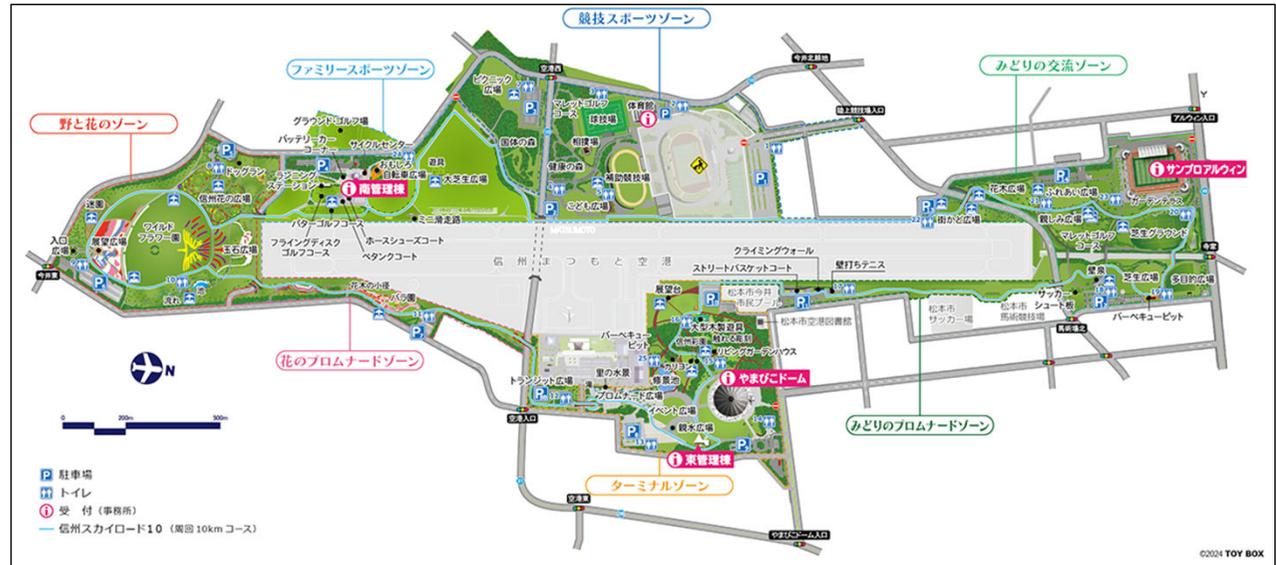
同市は長野自動車道やJR特急の利用により東京、名古屋方面とのアクセスに優れています。また信州まつもと空港は新千歳、神戸、福岡と定期便を運航しており、交通網が発達した都市です。

松本平広域公園へのアクセスは信州まつもと空港のほかに、松本駅からバスが運行されており、県内外からの交通アクセスに優れています。

■アクセス

	所要時間			距離
	競技スポーツゾーン	やまびこドーム	総合球技場(サンプロアルウィン)	
塩尻駅(タクシー)	25分			9km
塩尻北IC(自家用車)	15分	10分	15分	4km
松本IC(自家用車)	25分	25分	20分	8km
松本駅(バス・徒歩)	バス30分	バス25分 +徒歩5分	バス20分 +徒歩25分	9km

▼長野県松本平広域公園



【松本平広域公園 ゾーン】

- a. 競技スポーツゾーン / b. ファミリースポーツゾーン / c. みどりの交流ゾーン /
- d. みどりのプロムナードゾーン / e. ターミナルゾーン / f. 野と花のゾーン /
- g. 花のプロムナードゾーン

■長野県松本平広域公園 ゾーン概要

a.競技スポーツゾーン

- 面積: 約34.4万㎡
- 施設: 陸上競技場/補助競技場/アウトフィールド/テニスコート/体育館/球技場/こども広場/
ピクニック広場
- 駐車場: 第1号駐車場(乗用車:533台/身障者:10台/大型車:29台)
第2号駐車場(乗用車:83台/身障者:2台)/第3号駐車場(乗用車:187台/身障者:5台)
体育館前駐車場(乗用車:46台/身障者:1台)



b.ファミリースポーツゾーン

- 面積: 約19万㎡
- 施設: グラウンドゴルフ場/ランニングステーション/パタンクコート/フライングディスクゴルフ場/
パターゴルフコース/ホースシューズコート/南サイクルセンター/おもしろ自転車広場/
アスレチック広場/多目的芝生広場/大芝生広場
- 駐車場: 第4号駐車場(乗用車:195台/身障者:6台/大型車:3台)



c.みどりの交流ゾーン

- 面積: 約27.8万㎡
- 施設: サンプロアルウィン(総合球技場)/ガーデンテラス/芝生グラウンド/多目的広場/
芝生広場/バーベキューピット/ふれあい広場/親しみ広場/マレットゴルフコース/
花木広場/街かど広場
- 駐車場: 第12号駐車場(乗用車:100台/身障者:6台/大型車:11台)
第13号駐車場(乗用車:10台/身障者:1台)/玄関前駐車場(乗用車:62台/身障者:2台)
第14号駐車場(乗用車:184台/身障者:3台/大型車:3台)



■長野県松本平広域公園 ゾーン概要

d.みどりのプロムナードゾーン

- 面積: 約3.6万㎡
- 施設: ストリートバスケット/壁打ちテニス/クライミングウォール
- 駐車場: 第11号駐車場(乗用車:41台/身障者:1台)



e.ターミナルゾーン

- 面積: 約25.2万㎡
- 施設: やまびこドーム/芝生広場/大型木製遊具/リビングガーデンハウス/信州彩園/カリヨン/バーベキューピット/展望台/イベント広場/親水広場/やすらぎ広場/プロムナード広場/トランジット広場
- 駐車場: 第8号駐車場(乗用車:173台/身障者:6台/大型車:8台)/第8号B駐車場(乗用車:173台/身障者:6台)/第9号駐車場(乗用車:96台/身障者:3台/大型車:7台)/第10号駐車場(乗用車:208台/身障者:5台/大型車※臨時:10台)



f.野と花のゾーン

- 面積: 約25.6万㎡
- 施設: 入口広場/展望広場/ワイルドフラワー広場/ドッグラン/信州花の広場/玉石広場
- 駐車場: 第5号駐車場(乗用車:54台/身障者:2台)/第6号駐車場(乗用車:204台/身障者:9台)



g.花のプロムナードゾーン

- 面積: 約6.4万㎡
- 施設: 花の小径/バラ園
- 駐車場: 第7号駐車場(乗用車:48台/身障者:2台)



■長野県松本平広域公園 陸上競技場概要

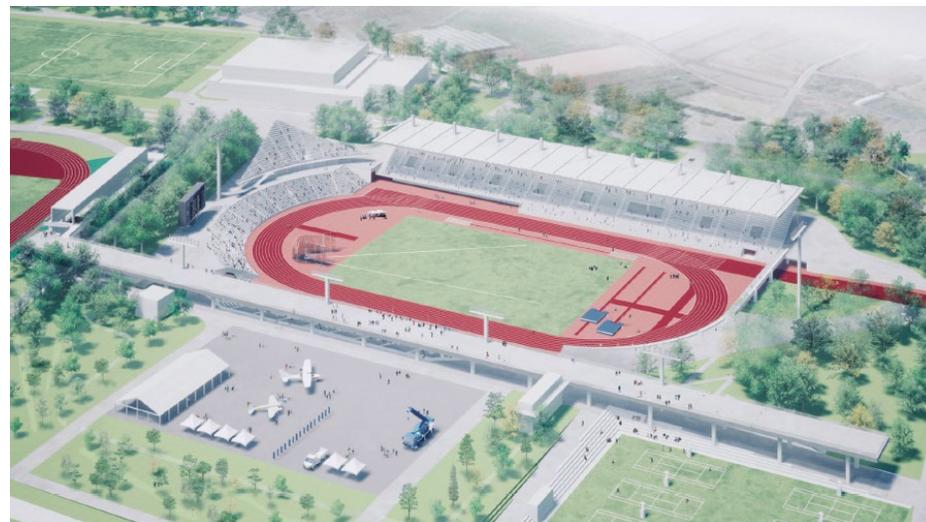
- 収容人数： 15,055人
 - 内訳 メインスタンド：7,167席 バックスタンド：1,718席
 - 南サイドスタンド：3,300席 アルプススタンド：1,250席
 - 芝生席：1,500席 北サイドスタンド：120席
 - その他 車いす席：110席

- 下地： ウレタン舗装、天然芝 等

- 仕様(予定)：
 - ・日本陸上競技連盟第1種公認
 - ・IAAF(国際陸上競技連盟) Class2認証

- 既存諸室： 約1,598㎡

No	階	部屋名	面積(㎡)	No	階	部屋名	面積(㎡)
1	B1	役員室1	73	13	1	トレーニングルーム	201
2		役員室2	73	14		授乳室	4
3		役員室3	75	15	2	来賓室	47
4		役員室4	222	16		来賓控室	51
5		多目的室1	103	17		センサリールーム1	42
6		多目的室2	147	18		センサリールーム2	49
7		情報処理室	73	19		大型映像操作室	48
8		ドーピング検査室	19	20		放送室	52
9		報道員控室	87	21		写真判定室	40
10		更衣室1	81				
11		更衣室2	77				
12		医務室	34				



松本平広域公園陸上競技場整備事業基本設計業務基本設計図書より

2. 開・閉会式会場等準備基本計画の必要性及び範囲

■基本計画の必要性

国スポ及び全障スポの開・閉会式は、選手・監督等、式典出演者、招待者、一般観覧者など多数の参加者の来場や行幸啓等がある大規模なイベントであるため、その会場整備に当たっては、円滑な運営ができることの他、参加者への配慮及び信州らしさの創出等が求められます。

開・閉会式の会場整備を段階的に進めていくためには、会場づくりの基本的な考え方やゾーニング・動線等を整理して計画する必要があります。

■基本計画の範囲

基本計画の検討の範囲は、長野県松本平広域公園陸上競技場及び周辺施設とします。

検討にあたっては、参加者数が最大と見込まれる国スポ総合開会式を対象としますが、国スポ総合閉会式や全障スポの開・閉会式についても留意します。

また、同敷地内にて行われる競技についても留意します。



3-1. 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方の検討

■開・閉会式会場等整備基本的な考え方

開・閉会式会場の整備については、「安全性の重視」「機能性・快適性の確保」「効率性の追求」「環境への配慮」「熱中症・荒天対策」「『信州らしさ』の演出」の6項目を重点的に考慮した計画とします。

1. 安全性の重視



▲競技場エントランス
皇室動線分離用パーテーション



▲危険個所の養生



▲動線の照度確保

2. 機能性・快適性の確保



▲動線を踏まえた案内所の適切配置



▲土・芝生面への下地養生敷設



▲水洗トイレの整備

3. 効率性の追求



▲既存施設の有効活用
(陸上競技場・屋内走路・体育館)



▲市開催競技会との仮設物の共用



▲システム材やリース部材の有効活用

4. 環境への配慮



▲リサイクルやアップサイクルが
可能な素材の活用



▲リース部材の積極活用



▲ゴミの分別回収の徹底

5. 熱中症・荒天対策



▲熱中症対策備品の積極活用



▲来場者の休憩場所の確保



▲ユニットハウスの採用

6. 「信州らしさ」の演出



▲県産材の活用(木材等)



▲観光紹介装飾



▲おもてなし広場での地元PR

■会場装飾の考え方の整理・検討

スポーツが長野県のファンを増やす大会とするために、『信州らしさ』を表現し、大会運営でも効果的・効率的な会場装飾を行います。

■装飾方針

デザイン装飾素材に『信州らしさ』をふんだんに取り入れ、県内外から訪れる参加者に信州の多彩な魅力を視覚的に発信します。

【装飾使用デザイン(案)】

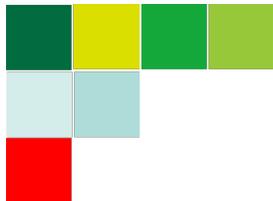
・雄大な自然 ・日本アルプス ・特産物(りんご、ぶどう など) ・観光スポット(松本城、上高地 など) ・登山、キャンプ、ウィンタースポーツ など

【画像出典：長野県公式観光サイト】



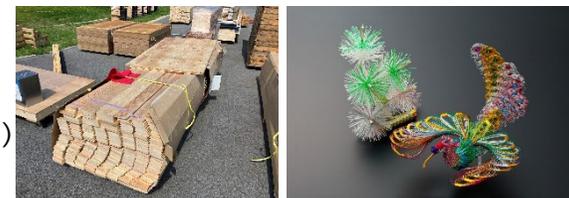
【装飾使用色(案)】

・雄大な自然、山脈(緑)
 ・空、雪(水色)
 ・情熱、熱い声援、りんご(特産物)



【装飾使用素材(案)】

・長野県産木材
 ・飯田水引(長野県知事指定 伝統工芸品)
 ・信州紬(経済産業大臣 国指定伝統工芸品)



【画像出典：長野県公式観光サイト】

■県民と創りあげるおもてなし装飾

花いっぱい運動と連携して、県民参加による手作り感あふれる飾花で来場する全ての方へのおもてなしの心を表現し、華やかな会場づくりを行います。

◀使用生花例▶

【画像出典：サカタのタネ 園芸通信】



▲ケイトウ



▲サルビア



▲ジニア

■装飾展開案



▲歓迎ゲート



▲市町PRタワー



▲サインデザイン

■ユニバーサルデザインの考え方の整理・検討

障がいのある方や高齢者等すべての人に配慮し、次のような考え方で会場づくりを行います。

《安全性の確立》

会場内の段差等を解消するなど、誰もが会場内で安全に過ごすことができるよう整備します。

- ・仮設スロープによる段差解消
- ・車いす利用者の動線確保
- ・仮設照明の設置
- ・仮設点字ブロックの設置
- ・動線上の障害物の養生 など



《公平性の確保》

多目的トイレの設置や要約筆記による情報保障など、誰もが公平に利用できる設備を整えます。

- ・多目的トイレの適正配置
- ・手話、要約筆記設備による情報保障
- ・補助犬トイレの設置 など



《快適性の実現》

水洗式仮設トイレ・休憩スペースの適正配置や、ベビーケアルームの設置など、誰もが快適で利用しやすい会場設備を配置します。

- ・水洗式仮設トイレの設置
- ・休憩スペースの設置
- ・ベビーケアルームの設置
- ・ウォッシュレット付トイレの設置
- ・カームダウンスペースの設置
- ・車いすの貸出 など



《わかりやすさの追求》

目的に応じた識別しやすい各種サインを配置するなど、誰もが分かりやすい会場を整備します。

- ・サインへのピクトグラムの使用、外国語、ルビの併記
- ・視認性や様々な色覚を考慮したサインデザインの採用
- ・適切な案内サインの設置による連続性の確保
- ・音声誘導装置による音声案内 など



3-4. ゾーニング・動線の基本的な考え方

■ ゾーニングの考え方

▷ゾーンを明確に区分し、すべての人が利用しやすいゾーニングを行います。

ゾーン区分	内容
皇室	ロイヤルボックスは、式典会場全体が見渡せる陸上競技場メインスタンドに配置し、安全確保を最優先します
選手・監督等控所	休憩場所や荷物置場となる控所は、選手・監督等整列所にできる限り近い場所に配置します
選手・監督等整列所	円滑な入場行進に必要な整列所は、選手・監督等が整列できるスペースを確保できる場所に配置します
式典出演者控所	人数規模に合わせたスペースを確保し、式典会場に近い屋根のある場所に配置します
おもてなし広場	売店や飲食ができる休憩所、PRブースなどの諸機能を整備し、来場者をお迎えできる場所に配置します
セキュリティエリア	スムーズな入場ができるよう、参加者動線や配席を加味し入場口位置を検討します

■ 動線の考え方

▷皇室動線を他の動線と区分して設定します。

▷参加者<選手・監督等、一般観覧者、式典出演者等>に区分設定し動線を検討します。

▷それぞれの動線が極力交錯しないよう、ゾーン配置や時間差入場を考慮した計画を行います。

動線区分	内容
皇室	皇室関係車両の移動ルートに十分配慮し、安全確保を最優先します
大会役員・招待者	受付および入退場口を一般観覧者用と区別し、動線が極力交差しないように配慮します
選手・監督等	計画バス駐車場から控所、整列所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します
一般観覧者	入退場口を適切に配置し、大人数が円滑に入退場できるように配慮します
式典出演者	計画バス駐車場から控所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します



■ゾーニング図

◆選手・監督等控所

- ・面積は約6,000㎡あり、必要機能が配置できる
- ・選手・監督等整列所(補助競技場)や式典会場(陸上競技場)に近接している
- ・テニスコート東側の園路を使用して、計画バス駐車場(第1号駐車場想定)から独立動線で会場入場が可能
- ・下地が芝生・クレイのため、全障スポ時の車いす選手に配慮し、**下地養生を検討**する必要がある

◆おもてなし広場

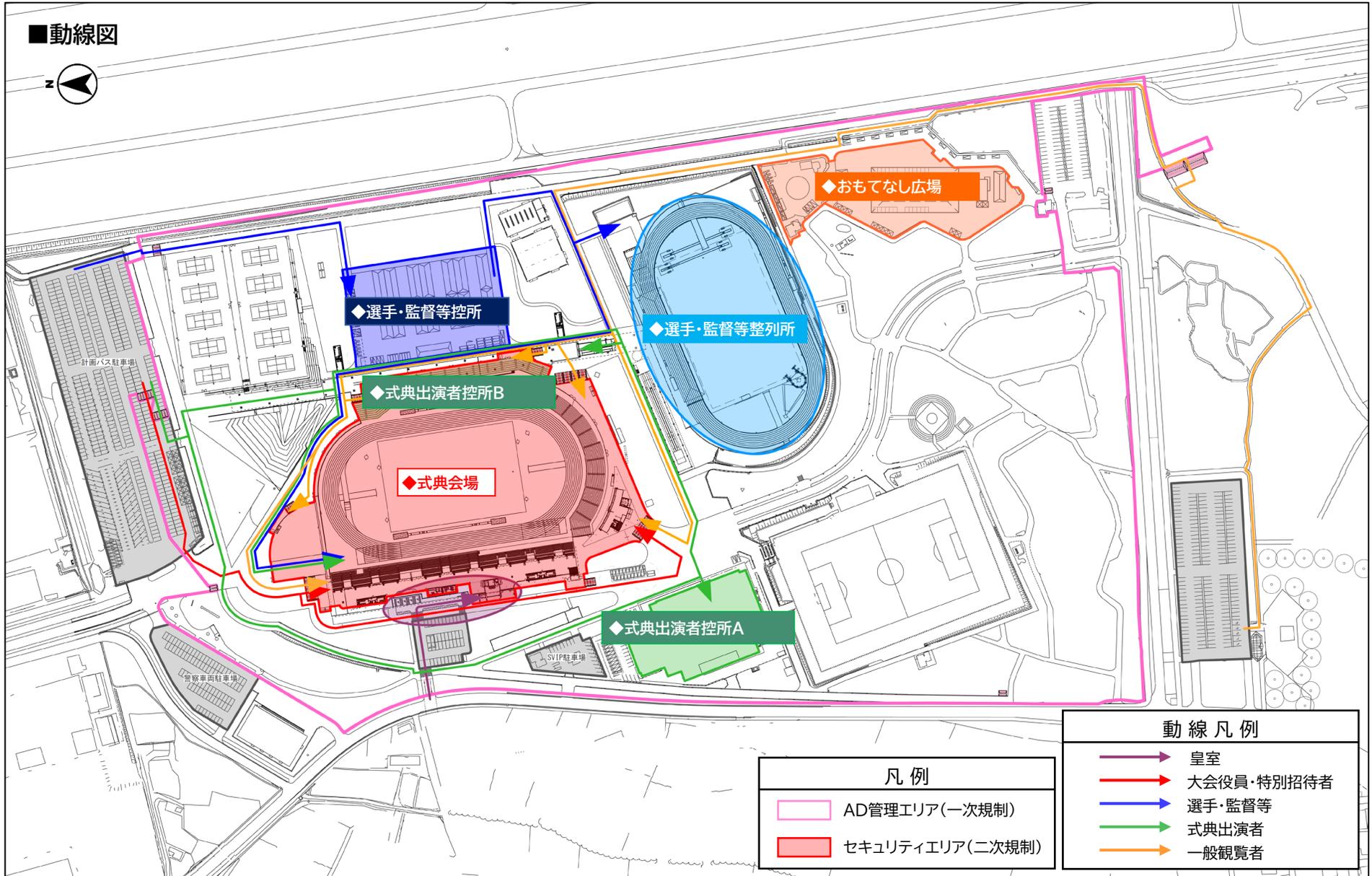
- ・面積は約8,000㎡であり、近年開催された大会の平均は下回るが、出店ブース等必要な機能の配置は可能。今後、配置する**仮設機能の精査**が必要である
- ・一般観覧者の動線上に位置し、式典会場(陸上競技場)や選手・監督等控所(アウトフィールド)からも大きく離れていないため、多くの参加者の利用が見込める
- ・下地が芝生のため、車いす利用者等に配慮し、**下地養生を検討**する必要がある
- ・信州まつもとと空港滑走路に隣接しており、航空法の高さ制限により、**仮設配置に制約**が発生する可能性がある

◆式典出演者控所

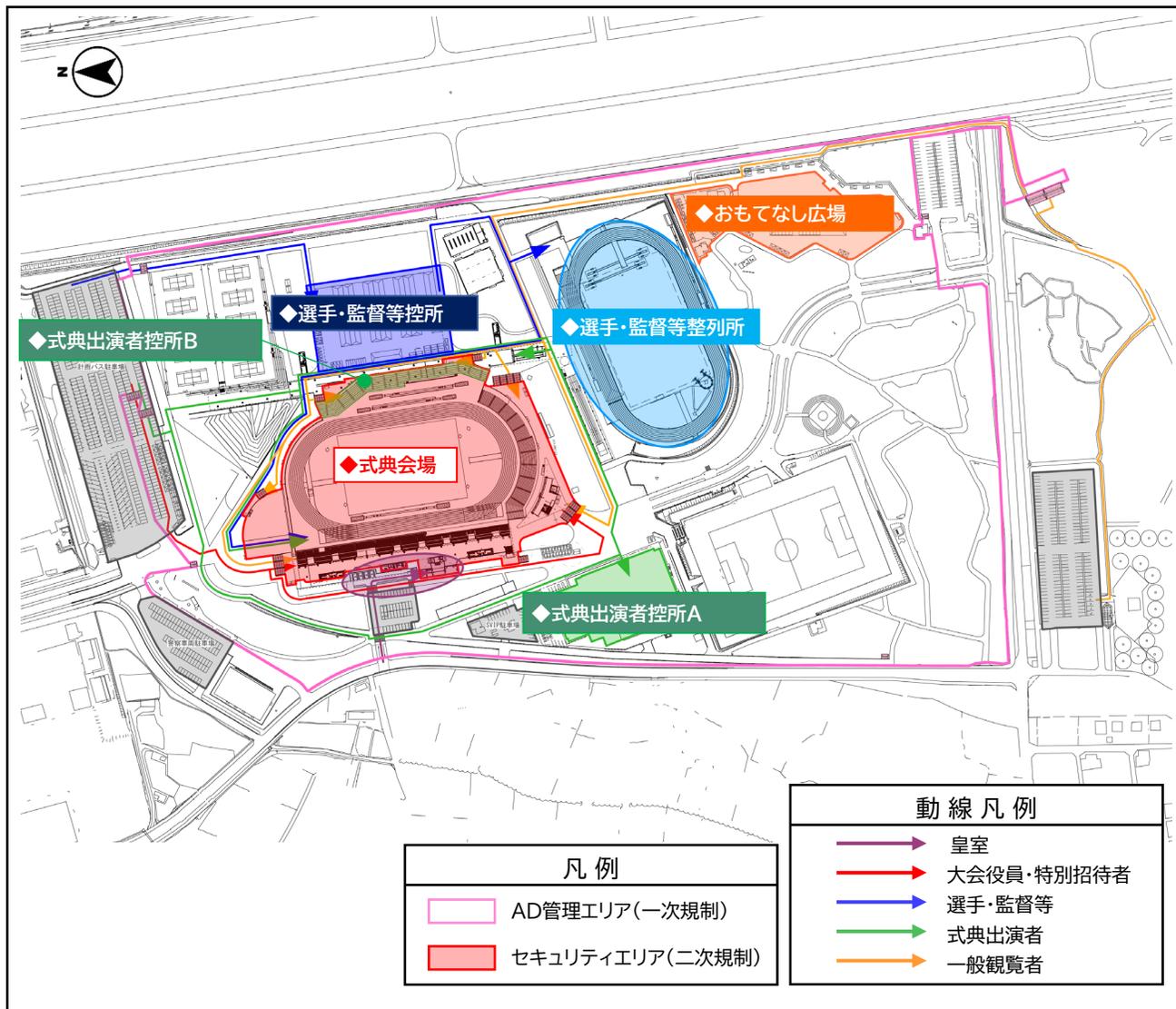
- ・待機時間が長い場合、屋内施設を控所として優先的に充当する
- ・屋内施設は十分なスペースがあり、出演者約5,000名の控所利用が可能なお見込みである
- ・体育館を使用する出演者が北西ゲートを使用する場合、**競技場西側動線はクリア規制に干渉**するため、バックスタンド側の動線を使用して、ゲートまで移動する必要がある

◆選手・監督等整列所

- ・面積は約18,500㎡あり、近年開催された大会の平均は下回るが、十分な整列スペースが確保できる
- ・選手団の入場行進について、北西ゲートを使用する場合は、**近年開催された大会の平均距離の約3倍の移動距離**となる



■区分ごとの総移動距離



< 選手団・役員 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→控所	約240m
②	控所→整列所	約170m
③	整列所→入場行進入口	約520m
④	退場口→控所	約240m
⑤	控所→駐車場	約240m
総移動距離		約1,410m

▶入場行進入口及び退場口は北西ゲートと仮定する

< 式典出演者 >

番号	移動概要	移動距離	
		A	B
①	駐車場→控所	約540m	約380m
②	控所→式典会場	約630m	約430m
③	式典会場→控所	約630m	約430m
④	控所→駐車場	約540m	約380m
総移動距離		約2,340m	約1,620m

▶式典会場までの距離は、最も離れている北西ゲートまでの距離を表に記載する

< 大会役員・特別招待者 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→式典会場	約560m
②	式典会場→駐車場	約560m
総移動距離		約1,120m

▶式典会場までの距離は、最も離れている入場口までの距離を表に記載する

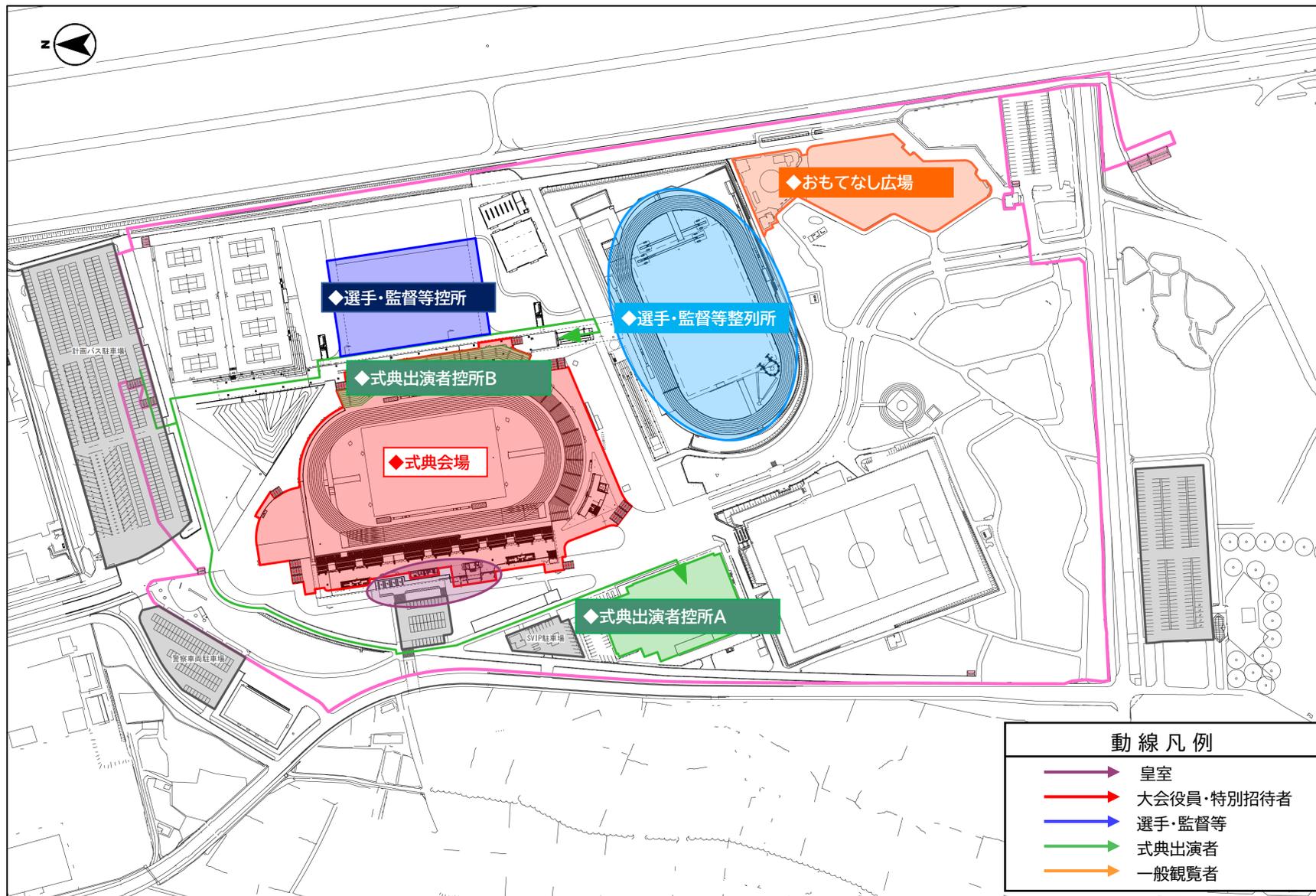
< 一般観覧者 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→式典会場	約1,800m
②	式典会場→駐車場	約1,800m
総移動距離		約3,600m

▶式典会場までの距離は、最も離れている入場口までの距離を表に記載する

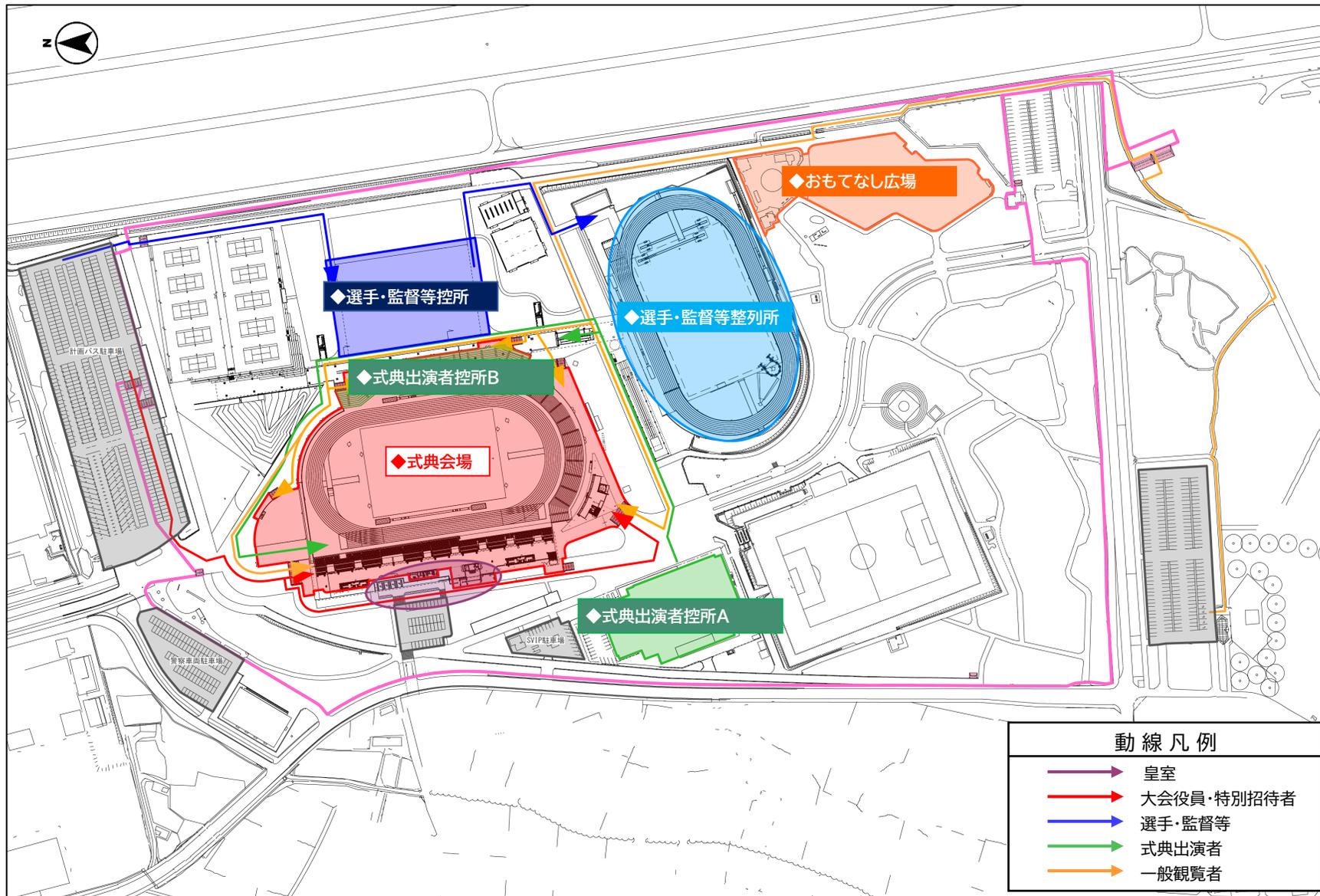
■時間別動線図(案) ①開場前

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



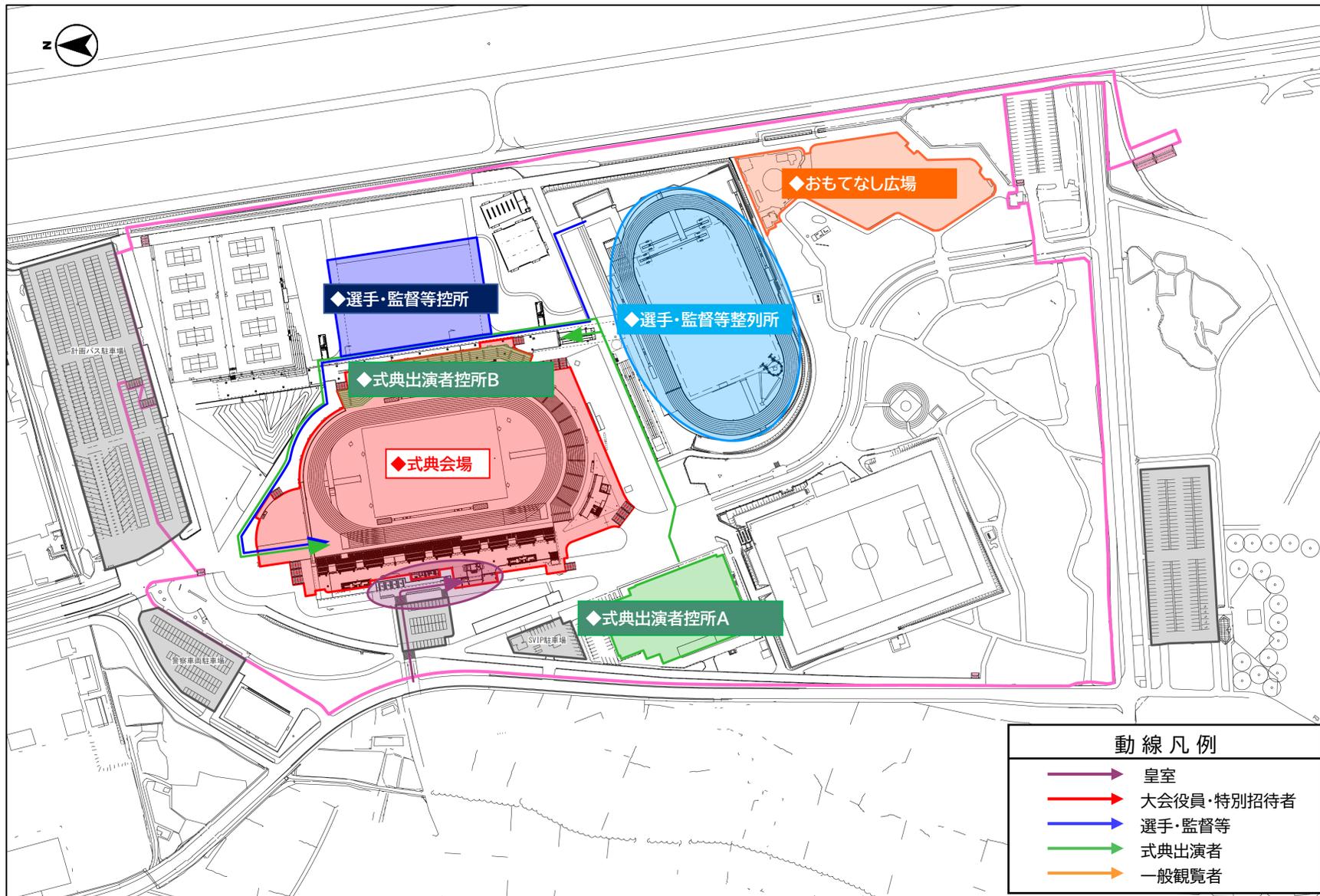
■時間別動線図(案) ②開場～入場締切

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



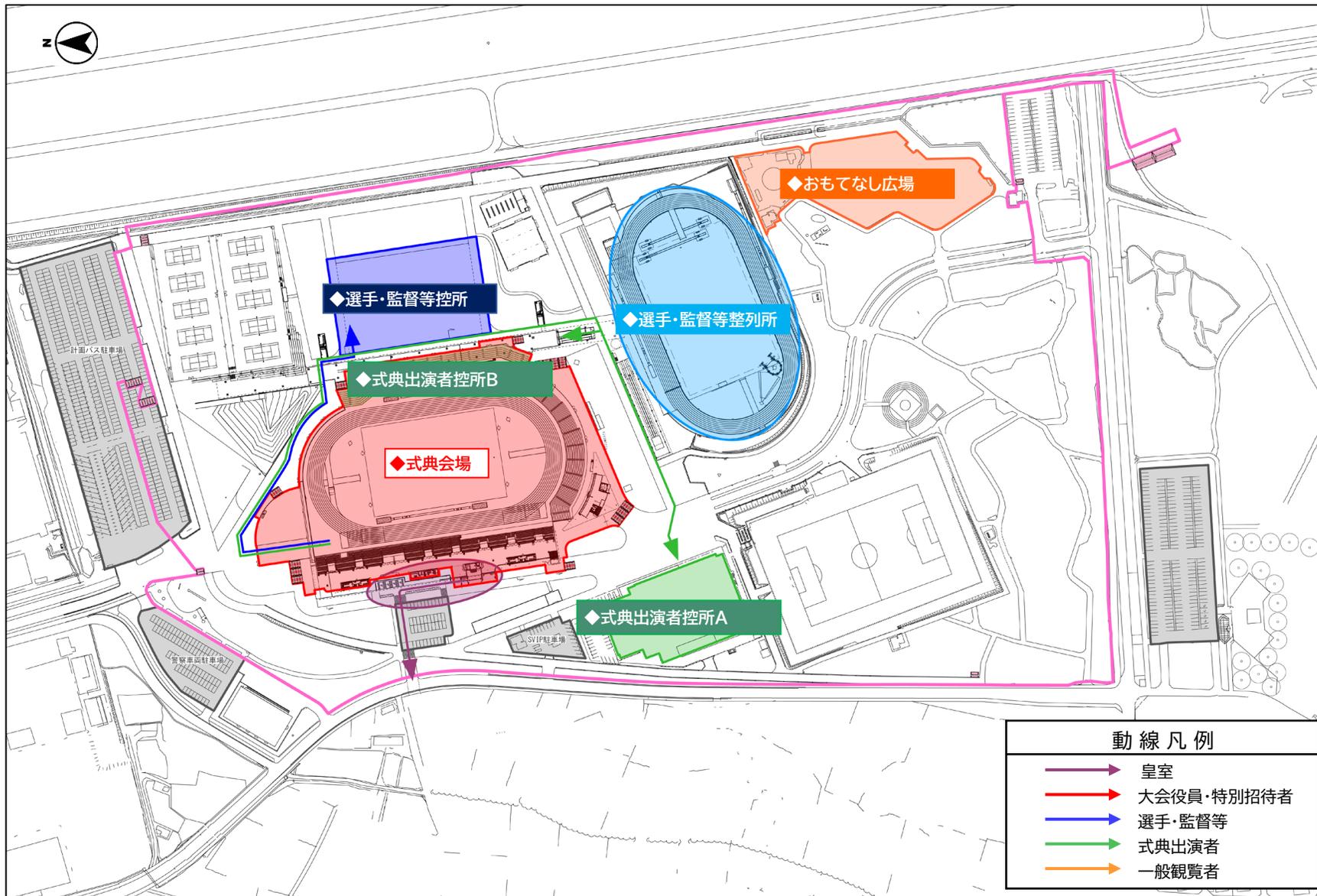
■時間別動線図(案) ③入場締切～式典

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



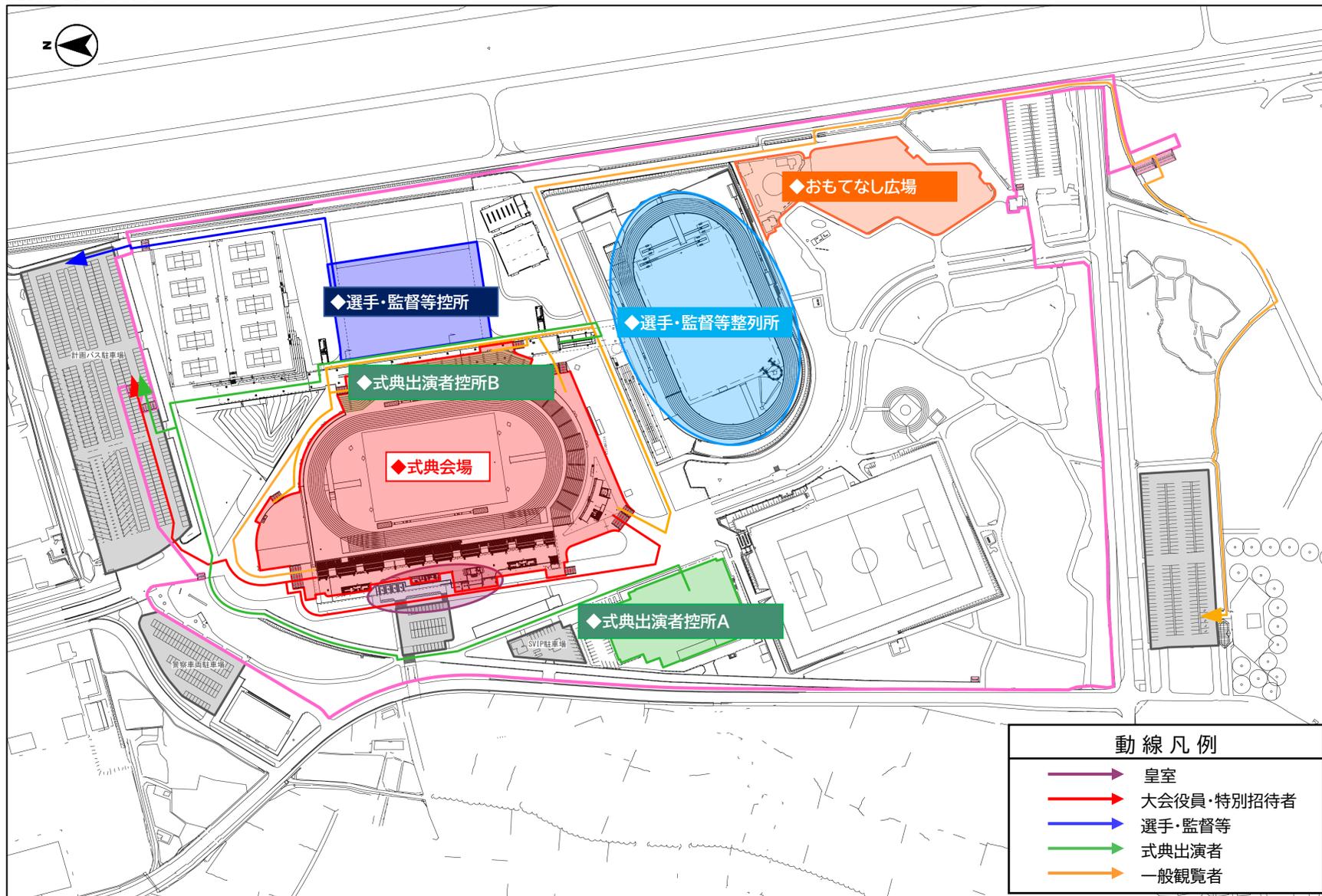
■時間別動線図(案) ④式典終了～エンディングプログラム

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



■時間別動線図(案) ⑤エンディングプログラム終了後

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



3-7. 会場転換計画

■ 転換計画

国スポ総合開・閉会式、全障スポ開・閉会式の会場となる陸上競技場および周辺施設は国スポ・全障スポの競技会場としても使用されます。限られた時間内に効果的かつ円滑な作業を行う必要があるため、事前に式典運営、警備、輸送、競技など各部門と調整を図り、必要最小限の会場転換が行える計画が必要となります。

【長野県松本平広域公園陸上競技場】

月	日	曜日	午前	午後	
10	1	日		国スポ 総合開会式 <転換①>	
	2	月	国スポテニス競技・サッカー競技 <転換②>	国スポテニス競技・サッカー競技	
	3	火	国スポテニス競技・サッカー競技	国スポテニス競技・サッカー競技	
	4	水	国スポサッカー競技	国スポサッカー競技	
	5	木	国スポ陸上競技公式練習	国スポ陸上競技公式練習	
	6	金	国スポ陸上競技公式練習	国スポ陸上競技公式練習	
	7	土	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	8	日	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	9	月祝	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	10	火	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	11	水	国スポ陸上競技 <転換③>	国スポ 総合閉会式	
	12	木	<転換④> 国スポ総合閉会式から全障スポ開会式会場への転換		
	13	金			
	14	土			
	15	日			
	16	月			
	17	火			
	18	水			
	19	木			
	20	金	全障スポ陸上競技公式練習	全障スポ陸上競技公式練習	
	21	土	全障スポ 開会式 <転換⑤>	全障スポ陸上競技	
	22	日	全障スポ陸上競技	全障スポ陸上競技	
	23	月	全障スポ陸上競技 <転換⑥>	全障スポ 閉会式	
	24	火			
	25	水			
	26	木			
	27	金			
	28	土			
	29	日			
	30	月			
	31	火			

< 転換① >

国スポ総合開会式 ⇒ 国スポテニス競技・サッカー競技
転換期間：7時間 ※夜間作業含む

< 転換② >

国スポ総合開会式 ⇒ 国スポ陸上競技
転換期間：3日間

< 転換③ >

国スポ陸上競技 ⇒ 国スポ総合閉会式
転換期間：1～2時間

< 転換④ >

国スポ総合閉会式 ⇒ 全障スポ開会式
転換期間：8日間

< 転換⑤ >

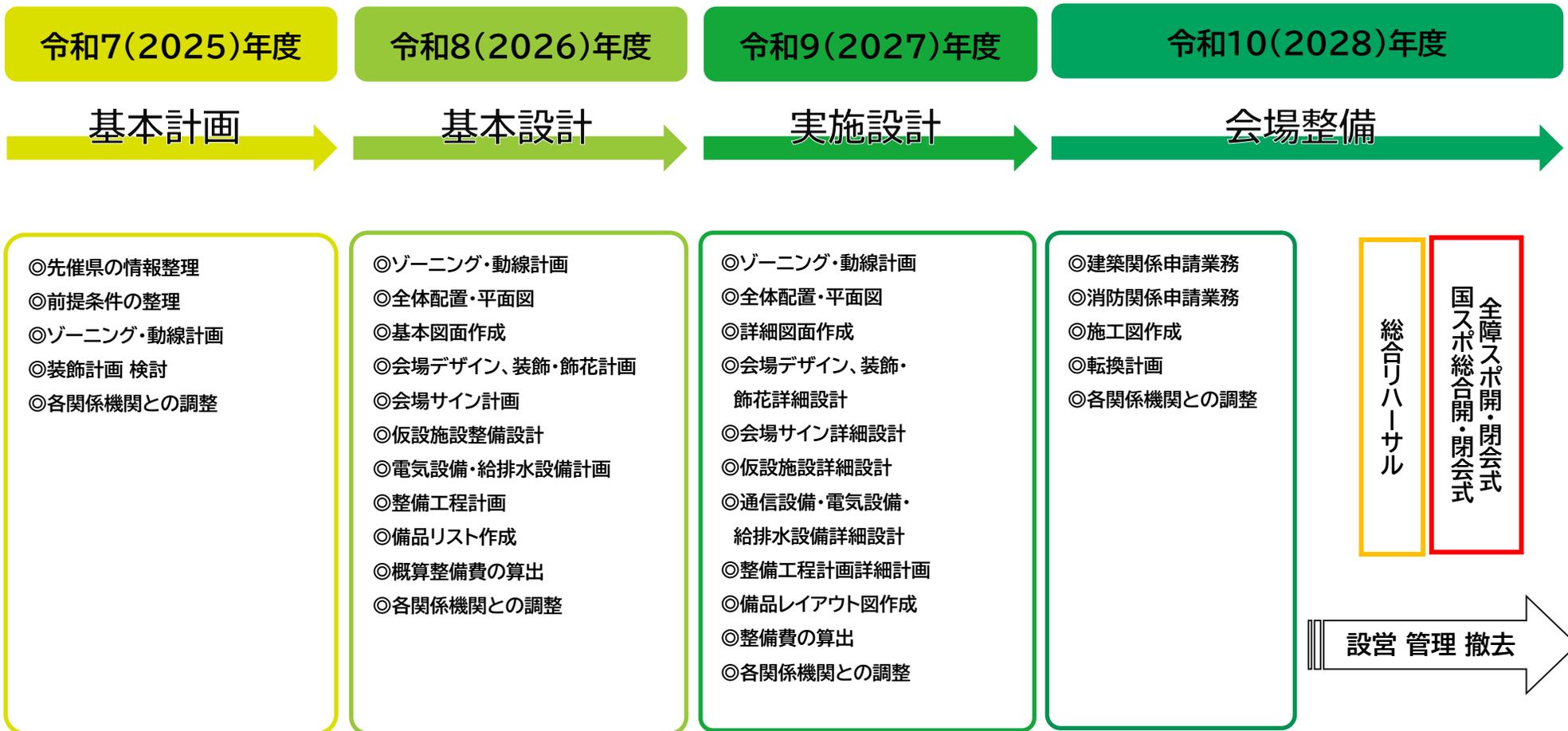
全障スポ開会式 ⇒ 全障スポ陸上競技
転換期間：1～2時間

< 転換⑥ >

全障スポ陸上競技 ⇒ 全障スポ閉会式
転換期間：1～2時間

※上記日程は現時点での想定であり、今後変更する可能性があります

■年度別スケジュール



3-9. 開・閉会式会場等整備における課題・対応策

■競技スポーツゾーン及び各施設の課題・対応策

No.	場所	課題	対応策(案)
1	競技スポーツゾーン全域	植栽地帯が多く、仮設物を設置できるエリアが限られる	2階建てユニットハウスなど敷地を有効活用できる仮設物を検討する
2		滑走路付近の仮設物設置に対して、航空法による高さ制限がある。また滑走路付近の仮設物飛散によるリスクが大きい	航空法に抵触しない仮設物の配置や飛散のリスクを抑えた仮設物の採用を検討する
3		敷地が県道で分断されているためゾーン一帯をセキュリティ管理する場合に課題がある	敷地の状況や参加者の動線を精査し、管理が必要となるエリアを限定する
4		下地が土・芝生等であり、車いす利用者等の利便性に欠ける箇所がある	下地養生を検討する。養生を行う場合は芝生の復旧費用も想定する
5	陸上競技場	フィールドとメインスタンドのセンターがずれているため、ロイヤルボックス設置位置の検討が必要	御対象が御登壇される際の御動線や限定撮影台・皇室取材記者席との位置関係、視界不良席の発生数等を勘案しながら設置位置を協議する
6		バックスタンド大屋根からロイヤルボックスが見える可能性がある	大屋根への危険物の持ち込みを防止するために、大屋根をセキュリティエリアとすることを検討する。併せて視認性を調査し、必要に応じて目隠し幕等による物理的遮蔽を検討する
7		トラックへの入場ゲートが限られており、選手団・式典出演者によるゲート付近の混雑が予想される	式典の演出や選手団・出演者の動線上における会場の状況を踏まえたうえで、混雑緩和に効果的な動線計画を策定する(式典と協議)
8		競技場周辺の園路が狭く、入場時に混雑が予想される	来場から着席までの動線を考慮し、効果的な入場口の配置方法や入場口付近の滞留スペースを検討する
9		サイドスタンド・バックスタンド席に既存トイレが無いためトイレ不足が予想される	仮設トイレを設置する
10		北サイドスタンドが芝生席である	全席指定席とする必要があるため、仮設スタンドまたはベンチの設置を検討する
11		既存の炬火台が無い	仮設の炬火台を設置する(式典と協議)
12		既存の掲揚ポールの数不明	竣工後調査をし、不足する場合は仮設での対応を検討する
13		地上レベルから容易に客席に立ち入れてしまう形状である	フェンス等による競技場周囲の区画を計画する
14		既存諸室数が少なく面積が不足する可能性がある	競技場周辺に仮設による諸室設置を検討する
15	補助競技場/球技場 テニスコート	各競技会で使用があるため用途が制限され、仮設物を設置した場合には転換が必要になる	開・閉会式における使用は控える。敷地不足等で使用する場合は、転換を想定した仮設配置を検討する
16	アウトフィールド こども広場	全方向から出入りができてしまう	選手・監督等控所やおもてなし広場としての利用想定があり、一般観覧者等の進入を防ぐためにフェンス等による周囲の区画を検討する
17	駐車場	大型車の進入は第1・3号駐車場、駐車に関しては第1号駐車場のみ可能であり、大型車の発着に利用できる駐車場が少ない	必要に応じて会場周辺敷地を借用する等の対応が必要(輸送と協議)

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



基本計画書